

部長会議の概要

- 1 開催日時：平成19年10月26日（金）8：50～9：40
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 出席者：知事、出納長、各部局長等
- 4 欠席者：副知事、環境森林部長（代理出席：長野副部長）、農水商工部長（代理出席：望田総括室長）、企業庁長（代理出席：林総括室長）
- 5 議事概要：以下のとおり
（ 議題提出部局説明・回答、 意見・質問）

（重要情報共有化）

議題1：「^{うま}美し国おこし・三重」（仮称）基本構想最終案等について（政策部）

資料1に基づき説明

「一過性で終わらない」とあるが、実現できれば素晴らしい「美し国」になると思う。最終的には、専門家の派遣など人づくりに、我々が、組織的、継続的にどのように取り組んでいくかが大事なところである。

資料1-2の11番に「本体に位置づけるイベントではない」とある。本体のイベントとそうでないイベントとの区別は何か。本体イベントは県が主体となって行うイベントということによいのか。

地域で取り組むイベントと全県的な実行委員会で取り組むイベントに分けられるが、実行委員会が主体となって行うイベントが本体イベントという位置づけを持つと考えている。県内で多くのイベントが予定されているが、それらの位置づけについては、今後検討していく。

既存事業や国の事業で趣旨に合うものは、各部局も政策部と連携・協力して「美し国おこし・三重」では、こういうことが考えられるなどの検討をお願いしたい。

これから計画ができ、事業が決まっていくと思うが、必ずリスクは内在しているので、個々の事業においてリスクの洗い出しをお願いしたい。

地域主権を目指す中で、県土づくりと地域づくりの2つの方向で地域政

策をきちんと捉えることが大事である。もちろん、県にとっては、県土づくりをしていくのだが、市町の地域づくりを促進する、後押しするものにした。

今後、地域主権を目指す中で、県土づくりと地域づくりにおける役割をきちんと押さえておく必要がある。

議題 2 : 県の附属機関における委員の男女構成比等について (生活部)

資料 2 に基づき説明 質疑なし

以上